

『神曲』の世界から

今道友信

0 難しい課題

a) 四方塞りの状況 垂直離脱しかない

1 学問の世界の逆説: 「案ずるより産むが易い」ではなく「産むよりも案ずるか先」, 「案ずるには古典を読む」

b) 地獄の暗洞から垂直に離脱する Dante

c) Salimmo sù, el primo e io secondo,
tanto ch'i' vidi de le cose belle
che porta 'l ciel, per un pertugio tondo.
E quindi uscimmo a rivedere le stelle.

導師が先立ち私が続き
登ればひたつ川穴から
天の美しいものがみえぞめ
ここ出てはまた仰ぎ見る星 (地:34.136-9)

d) Dante は Virgilio (古典の象徴) により秘路を経て垂直に離脱 人生は旅、傷つける旅人

2 誰しものが悩む旅路の迷い Dante: Divina Commedia 1307-21の間に成る。(1265-1321)

e) Nel mezzo del cammin di nostra vita
mi ritrovai per una selva oscura,
che la diretta via era smarrita.

われらの命の路の半ばに
暗い森を行と身に覚えたは
正しい道からそれていたこと (地.1.1-3)

f) 日本語の旅の文 落花ノ雪ニ踏送テ片野ノ春ノ櫻ガリ、紅葉ノ錦ヲ衣テ帰ル峯山ノ秋暮、一夜ヲ明カス程ダ
ニモ、旅宿トナレバ權ニ、恩愛ノ契リ浅カラズ我ガ故郷ノ事ヲバ行末モ知ラズ思ヒ置キ年久シク往朝ニ丸呑
ヲバ今ヲ限リ顧テ思ハヌ旅ニ出テ至テ心ノ神ノ衰レタル(太平記40巻、巻ヲ後醍醐朝臣内閣軒向事、小徳法師?)

g) 日本語の旅の文 月日は百代の過客にして、行かふ年もまた旅人也。舟の上には程を浮かべ馬の口とびえて老をむかふる
物は、日々旅にして旅を栖とす。古人も多く旅に死せるあり。予もいつれの頃か、片雲の風にこぼれて漂泊の思をやす
海濱にこぼれ、五年の秋、江上の破屋に蜘蛛の古巣をひいて、や、年暮春立てる霞の空に白川の霞にえんとそやう神の物に
つきて心とくるはせ成祖神ヲまねきにあひて取物の手につたす、も引の破とつり笠の緒付かえて、三里に灸おるは、板
島の月先心にかりて、住る方は人に譲り、杉原が別墅に移るに、草の生は信智の代ぞひるの家、面八向の庵の巻に懸置す

3 詩は人類の母語である — Johann Georg Hamman (1730-1788)

h) 北境の魔人 (der Magus des Nordens) ドイツプロテスタントの思想家、信仰、体験、感情の培養
次で立ち啓蒙主義、合理主義に反対し、信仰の確信が真理を保証する基準であるとする。Kant
Herder, Jacobiと親交あり。

i) 百世詩は人類の母語であるか。それは詩と音楽が最も旅愁に訴えるからである。

j) Cio che da lei senza mezzo, distilla
non ha poi fine, perché non si move
la sua impresta quand' ella sigilla.
人間の誕生の瞬間に神から霊が注ぎこまれる。
神の善意から他者を軽ないで
しるものには終りはなくて
善意の刻んだ象は消えぬ (天.7.17-9)

k) 酒はくめどつきぬ涙も吸われゆく故郷が高く澄みわたる空 志賀自風 その距離を縮めよう

l) se orazione in prima non m'aita
che surga in di cuor che in grazia viva;
l'altra che vel, che 'ciel non è udita.
おれに對する人の祈りが
助けられれば短くなるが
ほかの祈りでは天はきかない。
(東.4.137)

* Dante Alighieri 本名 Durante Alighiersi. (1265-1321)
** 杉原芭蕉 奥の細道 (元禄9年 1694 浄土 1702 出版 (1694-1694))